

# NSCAジャパン 九州地域ディレクターセミナー

## 2017年11月26日(日)

時間	9:30~17:30 (9:00~受付)
会場	torque Golf & Training (福岡県福岡市東区筥松新町1-23)
内容	<p><b>【講義・実技】9:30~17:30</b>  <b>「サッカーにおける競技復帰に向けたムーブメントスキルの活用 ~理論から実践へ~」</b>          従来の競技復帰に向けてのアスレティックリハビリテーションでは、傷害の病態把握や動作不良による傷害へのリスクを理解し、競技復帰を目指すのが、競技に復帰するためには、患部や動作不良だけではなく、動作の効率化を図ることが必要である。しかしながら、競技復帰に向けてのリハビリテーションとパフォーマンス向上のためのトレーニングは別物のように捉えられ、アスレティックリハビリテーションにおいて職域のGAPが生じていることがあると感じている。          今回は、アスレティックリハビリテーションにおけるジョギングから競技復帰において、ムーブメントスキルの必要性を考え、動くための環境や状況、方向、目的に適応するための段階的な動作が必要とするフィールド競技であるサッカーで実際に実施している理論と実践を学んでいく内容としている。</p> <p><b>参考文献</b>          1) 桂良太郎. トレーニング指導で知っておくべき概念. Training Journal. 445: 24-30. 2016.          2) D.A. Neumann. 筋骨格系のキネシオロジー原著第2版. 医歯薬出版株式会社. 407-449. 2013.          3) 勝原竜太. ムーブメントスキルとは. トレーニングジャーナル. 8: 2012-5. 2013.          4) Shirley A. Sahrmann. 運動機能症候群のマネジメント. 医歯薬出版株式会社. 33-73. 2010.          5) Frans Bosch. Strength Training and Coordination: An integrative Approach. Uitgeverij. 45-56, 80-92, 246-278, 256-258. 2015.          6) Frans Bosch, Ronald Klomp. Running. ELSEVIER. 36-62, 152-182. 2005.          7) Mark Verstegen. Every Day is Game Day. Athletes Performance. 61-111, 165-214. 2014.          8) 公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト第1巻. アスレティックトレーナーの役割. 公益財団法人日本体育協会. 2-5, 102-114. 2017.          9) 公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト第7巻. アスレティックリハビリテーション. 公益財団法人日本体育協会. 2-17, 57-62, 179-219, 290-297. 2017.          10) A.I. KAPANDJI. カバンジー機能解剖学Ⅱ. 下肢原著第6版. 医歯薬出版株式会社. 38-42, 166-201. 2010.          11) リチャード・A・シュミット. 運動学習とパフォーマンス. 大修館書店. 77-82, 130-140. 2012.</p>
講師	<p>菅原 康史          (理学療法士, 日体協公認AT          野崎東病院アスレティックリハビリテーションセンター)</p> 
受講料	会員: 7,560円 一般: 9,072円
定員	40名 (定員に達し次第締め切ります)
キャンセルポリシー	開催1週間前までにご入金がない場合、受付をキャンセルとさせていただきます。開催1週間前を過ぎますと、キャンセルチャージとして受講料の100%を申し受けます。
CEU	0.7(カテゴリーA)